

日本アクティブ・ラーニング学会 チャレンジ教育部会第3回研究会

生徒・学生と創るアクティブ・ラーニング

【日 時】 2018年8月25日(土) 13時から 17時30分(受付12時30分～)

【会 場】 桜美林大学四谷キャンパス(千駄ヶ谷) 3階 SY304

【プログラム】

- 12:30 受付開始
- 13:00 研究会開会挨拶 高橋 真義(部会座長 桜美林大学名誉教授)
- 13:10 解 題 テーマ 教員は学生から何を学ぶか～メダカの学校としての授業空間～
橋本 勝(富山大学教育・学生支援機構教授)
- 13:30 実践発表1 テーマ 大学図書館とアクティブ・ラーニング
郷原 正好(広島大学図書館)
- 13:50 実践発表2 テーマ 産学協同型PBL科目におけるルーブリック評価を活用した
教育効果の検証 ～学生の振り返りに着目して～
今西 正和(電気通信大学特任講師)
- 14:10 実践報告3 テーマ GoogleClassroom の活用による
プレゼンテーションの学習者間評価
細江 哲志(横浜商科大学・商学部准教授)
- 14:30 休 憩
- 14:50 実践報告4 テーマ 教師の矜持が、生徒・学生を変える 校歌、大喜利、そして愛
鷲北 貴史(東京経済大学・湘南工科大学講師/社会学講釈師)
- 15:10 実践報告5 テーマ ネパールジャバンプロジェクトにおけるアクティブラーニング
堀田 侑希(上智大学)
板橋 珠月 香川 理沙(聖心女子大学)
斎藤 芙佑 岩田 祥英(早稲田大学)
柳生 修二(総合研究大学院大学図書館副館長)
- 15:30 グループワーク アクティブ・ラーニングの深化と整理
ファシリテーター 米田 敬子(文教大学生生活科学研究所)
- 16:30 グループ報告・参加者感想
- 17:10 総 括 高橋 真義
- 17:30 研究会閉会
- 18:00～ 情報交換会 参加費 実 費

【参加費】 無 料

【参加申込】 参加申込み：8月20日(月)締切

メールにてお申込みください。数日以内に返信いたします。メール⇒jalschallenge@yahoo.co.jp

《 主な内容・形式 》

本部会では、チャレンジングに多面的・多角的に「主体的・対話的で深い学び」に取り組んでいる試行錯誤、創意工夫の実践事例と研究を確認いたします。第3回の研究会では、生徒・学生を学びの主役として持てる可能性を引き出すアクティブ・ラーニングについて考えます。

グループワークでは、参加者全員が参画し、発表内容をより深化するとともに整理をします。

《 当日の進め方 》

参加者全員が参画するプログラムとします。発表時間は一人20分(発表15分、質疑応答5分)です。参加者は、解題、5名の発表を聞き、それぞれに気づいたことなどをカード(ポストイット)に記入します。

解題、5名の発表者をリーダーとして、6グループを編成します。カードを縦横無尽に動かしながら全員でディスカッションし、学生と創る授業について整理をします。

最後に、グループ報告を行い、アクティブ・ラーニングの授業を見える化し、情報を共有します。

《 今回の参加対象者 》

チャレンジングにアクティブ・ラーニングに取り組んでいる方

アクティブ・ラーニングの授業を行うにあたり、授業方針や運営方法などの工夫に悩みを持たれている方

アクティブ・ラーニングに関わる情報やスキルを多くの方と共有されたい方

アクティブ・ラーニングについて、さらに学びを深くされたい方

【問い合わせ】 jalschallenge@yahoo.co.jp 担当：米田敬子